

令和5年4月12日

保護者 様

南丹市立殿田中学校
校長 世木 佳文

地震発生時における学校の対応について（お知らせ）

陽春の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より本校の教育活動の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、全国各地で大きな地震が発生し、甚大な被害が出ています。今後、この地域で地震が発生した際、生徒の安全確保を第一に考え、南丹市教育委員会とも連携して下記のような対応をとらせていただきます。

各家庭におかれましても、災害時の対応について、お子様に身の安全を確保することや、連絡が取れないときの集合場所などについて確認すると共に、学校の対応にご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

■登校前に地震が発生した場合

- 「震度5弱」以上の地震が「南丹市日吉町」で発生した場合は、原則、「臨時休校」とします。なお、自宅以外の場所に避難した場合は、避難場所を学校まで連絡してください。
- 「震度4」の場合は、登校を見合わせ「自宅（または安全な場所）待機」とします。
- 「自宅待機」となった場合は、その後の連絡があるまで、自宅もしくは安全な場所で待機します。被害状況や通学路等の安全が確認できれば、授業を行います。

■登下校中に地震が発生した場合

- 建物倒壊の危険など身に危険を感じるような地震の場合、一番近い安全だと思われる場所へ一時的に避難します。揺れが収まれば、「学校」もしくは「自宅」のいずれか、より近い、またはより安全と考えられる方に避難します。
- バスや電車を利用中の場合は、乗務員の指示により避難します。

■学校で地震が発生した場合

- 「震度5弱」以上かつ教育活動の継続が困難と判断される場合は、様々な情報伝達手段を使って、できるだけ速やかにお子様の迎えをお願いすることがあります。その際、迎えがあるまでは、最も安全な場所に避難させ待機します。
- 「震度4」以下の場合、生徒の安全を第一に考え、被害の状況によって、「授業の継続」・「中止して下校」・「保護者への引き渡し」等の判断をします。下校の場合は、通学路の安全が確保されていることを確認した後に下校とします。

■その他

- 「生徒の引き渡し」等、特別な対応を行っている間は、学校への電話がかかりにくい状況が想定されますのでご了承ください。
- 自宅待機後の連絡は、「totoru（保護者連絡システム）」や「学校ホームページ」、「防災無線」等を使って連絡します。なお、停電等により学校からの連絡が送受信できないことも予想されます。連絡がない場合は、「臨時休校」とします。